

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立狛江高等学校 全日制課程		進路	実績	績大	4.0%	短期大	0.3%	専門学校	4.3%	就職	0.3%	その他	21.1%	
		「地球的な視野を持つ、文武両道の逞しい人材の育成」(進学指導研究校・国際交流リーディング校)		特徴	進学指導研究校、学力分析会(年3回)、夏期講習、冬期集中セミナー											
基	所在地	〒201-8501 狛江市元和泉三丁目9番1号		電話番号	03-3489-2241											
		アクセス	(1) 小田急線「和泉多摩川」下車徒歩3分													
			(2) 小田急線「狛江」下車徒歩10分													
		(3) 小田急線「登戸」下車徒歩15分														
本	学	普通科		入	募集人員	8学級(317人、男女別)										
		情	在			籍	数	教育課程の特徴	ホーム	ページ	その他	校	服	制服	その他	特徴
1035名(男子542名、女子493名)	土曜授業。50分授業。数学・英語習熟度別授業。狛江タイム(始業前読書等学習)。夏期講習・冬期集中セミナー実施。			http://www.komae-h.metro.tokyo.jp/	自営経営推進予算 31年度(単位:万円)											
報	目指す	学校 (1) 主体的に学ぶ力を育てる。(2) 生徒全員の希望進路を実現し、社会的・職業的自立に繋げる。(3) 国際理解教育及び文化・スポーツ教育を通して、高い人間力を育成する。(4) 規範意識の醸成と挨拶・社会貢献を通して、地域からの信頼と支持を得る。														

目指す学校 (1) 主体的に学ぶ力を育てる。(2) 生徒全員の希望進路を実現し、社会的・職業的自立に繋げる。(3) 国際理解教育及び文化・スポーツ教育を通して、高い人間力を育成する。(4) 規範意識の醸成と挨拶・社会貢献を通して、地域からの信頼と支持を得る。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	教育のグランドデザインに基づく授業改善と学力向上 ○進学指導研究校として、プレテスト等の分析・研究をさらに進め、定期考査等に、新傾向の問題を出題し、生徒の思考力・判断力・表現力やその土台となる読解力を伸ばす授業を行う。 ○英語教育推進校として、英語の四技能検定試験(GTEC)を実施して、四技能をバランスよく伸ばす授業を行う。	○進学指導研究校として、大学入学共通テストの分析・研究をさらに進め、指導部が主催する思考力・判断力・表現力を問う問題の作問講座にも教員を派遣して知識、技能だけではなく生徒の思考力・判断力・表現力を伸ばす授業を行った。○英語教育推進校として、英語の四技能検定試験(GTEC)を実施して、生徒の現状を把握し、生徒の英語の四技能をバランスよく伸ばす授業を行った。○模擬試験の事前学習、事後学習にClassiの学習動画、Webテスト等を計画的に活用させ、模擬試験を受けつばなしにさせない指導に努めたが、それらが模試の成績向上に十分に結びつかなかったのが課題である。	
目標②	高大接続改革に対応した大学進学対策の充実 ○高大接続改革による総合型選抜/学校推薦型選抜の導入に向け、PTを編成し、成績評価の在り方等について検討する。 ○3学年については、センター試験対策を手厚く行うため、夏期講習の充実や冬期集中セミナーの拡大に努め、併せて自習室の運用方法を確立する。	○高大接続改革に向けPTを編成し、成績評価の在り方を検討し、年度途中からではあったが基準を刷新することができた。○3学年については、大学入試センター試験対策を手厚く行うため、夏期講習の充実や冬期集中セミナーの拡大に努め、特に冬期集中セミナーは全学年に拡大させることができた。○大学入学共通テストの記述式問題や英語の4技能活用への対応等の新しい大学入試制度に関する情報を収集し、生徒や保護者に、Classiを通じて時宜を逃さず提供できた。英語の外部試験の活用や共通テストにおける記述問題の出題の中止などについても迅速に伝えた。	
目標③	国際交流の安定と継続 ○国際交流リーディング校として、オーストラリア・キラウィ高校及び昨年、姉妹校協定を締結した台湾の台北市立大同高級中学校との連携の維持・改善に努める。 ○総合的な探究の時間において、協働的な学びや世界の多様な人々と交流するフィールドワークを、台湾修学旅行を中心に実施する	○国際交流リーディング校として、オーストラリア・キラウィ高校との姉妹校交流を、より一層安定的なものにすることを目標に、昨年のホストファミリー反省会等の意見をもとに改善を行い、参加した生徒・保護者ともに満足度の高いものとする事ができた。○昨年、姉妹校協定を締結した台湾の台北市立大同高級中学校との連携を維持・改善していくために、修学旅行での訪問時に、今後の方針を協議する予定であったが、訪台時は台風の、先方の訪日に際しては新型コロナウイルスの影響で交流が実現できなかった。新型コロナウイルスへの対応が今後の課題である	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	生徒の学校満足度85%以上	90	88	90	88	90	91	90	89	90	90	90
目標②	学力向上・模試(3教科)の平均点偏差値の年間上昇値(平成31年度から目標変更)	設定なし	-4.0	設定なし	-2.5	設定なし	+1.2	+	-2.1	+	+	+
目標③	入学者選抜の適正な倍率(平成31年度から目標変更)	設定なし	1.64	設定なし	1.62	設定なし	1.86	1.6	1.75	1.6	1.6	1.6